

MOBILE DREAM FACTORY



株式会社エムディーアイ
株主の皆さまへ

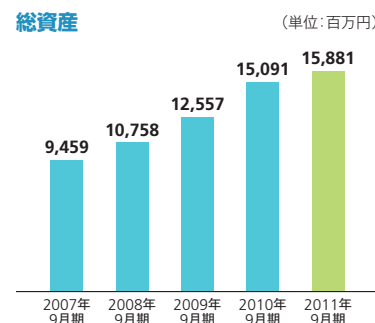
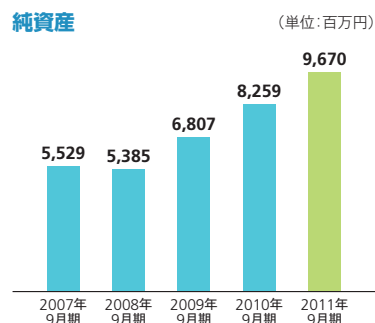
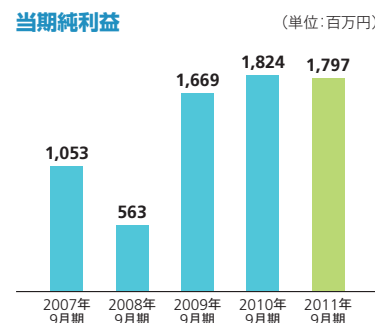
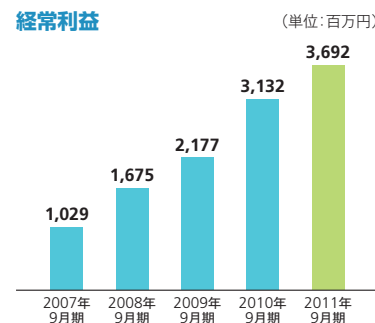
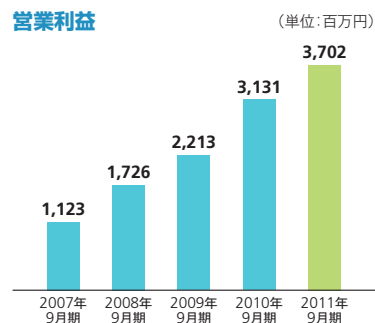
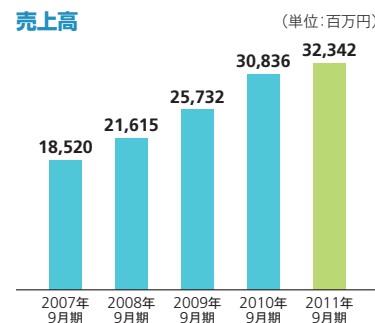
2011年9月期 2010年10月1日
～2011年9月30日

報告書



決算のポイント

- POINT 1 売上高、営業利益、経常利益は過去最高を更新**
- POINT 2 スマートフォン向け有料会員数は大幅に拡大**
- POINT 3 期末配当金は6期連続増配**



株主の皆さまには、日頃より多大なご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
2011年9月期 報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当期は、急拡大しているスマートフォン市場でのサービス展開に注力した結果、スマートフォン向けサービスの有料会員数は順調に拡大しましたが、フィーチャーフォン向けサービスの有料会員数はスマートフォンへの移行の影響により減少傾向が続きました。この結果、2011年9月末の有料会員数合計は894万人(2010年9月末比44万人減)となり、当期の連結業績は以下のとおりとなりました。

売上高	323億42百万円	7期連続過去最高
営業利益	37億2百万円	6期連続過去最高
経常利益	36億92百万円	6期連続過去最高
当期純利益	17億97百万円	

期末配当金については、上記の連結業績を勘案し、1株につき500円増配し、4,000円とさせていただきます。

今後も下記のミッション、ビジョンのもと、持続的な成長と拡大を推進していきますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



未来の携帯端末がもたらす
未来社会の実現に貢献する



お客様の「一生のとも」となる
サービスを提供し続け、
お客様の夢をどんどん創り出す
『モバイル夢工場』となる

2011年12月
代表取締役社長 前多 俊宏





スマートフォン向けサービスの基盤は整った

Q 携帯コンテンツ業界での変化について教えてください。

「携帯電話利用者のスマートフォンへの移行が急速に進んでいます。」

今年は「スマートフォン元年」と呼ばれ、携帯端末がフィーチャーフォンからスマートフォンへ急速に移行した一年でした。注目すべきは、このような市場の動きが従来の予想より早いペースで進んだ点です。携帯コンテンツ業界全体でコンテンツのスマートフォン対応や課金システムの準備などが

遅れ気味となり、コンテンツプロバイダー各社はスマートフォン向け有料会員数の獲得に苦戦を強いられました。

そのような中、当社はスマートフォン対応を他社に先駆け、サービスを早期に開始した結果、スマートフォン向け有料会員数は期末で73万人（前期末比で73万人増加）と順調に拡大することができました。全体の有料会員数は期末で894万人（前期末比で44万人減少）となりましたが、この影響は過渡期の一時的なものであり、今後

さらにスマートフォンへの移行が加速する状況下では、有料会員数を再拡大することは十分可能であると考えています。

Q スマートフォンはエムティーアイのビジネスに、どのような影響を及ぼすと考えますか？

「素早い取り組みにより事業拡大の好機が到来したと思います。」

お客さまの視点に立ったとき、スマートフォンの利用スタイルはフィーチャーフォンの

時と比べて多くの点で変化し、より多彩なアプリやコンテンツを、より便利に利用したいという需要が高まっています。これらによりコンテンツプロバイダーのビジネスが大きく変化すると考えていましたが、当社はこの変化のタイミングで他社に先駆けてスマートフォン向けのサービス基盤の構築に取り組んできました。当期に取り組んだことを来期より本格展開することにより、スマートフォン向け有料会員数の拡大を加速させることができると確信しています。

Q 当期の取り組みについて、具体的にどのような成果がありましたか？

「いち早く、スマートフォンのサービス基盤構築を完了しました。」

当期は、スマートフォンのサービス基盤構築に注力しました。

第一に、主要ブランドのスマートフォン対応を完了しました。当社は『music.jp[®]』や『ルナルナ[®]』、『ソラダス[®]』といった多様なサービスを展開していますが、まずはお客さまがスマートフォンに買い替えた場合でも、安心して継続的にご利用いただ

けることが重要です。当期は展開する43のサービスでスマートフォン対応を完了しましたが、それと同時にスマートフォンならではの楽しさ、使いやすさの追求を徹底しました。

第二に、当社独自の決済サービス『mopita[®]』の機能拡充に積極的に取り組みました。携帯端末でのコンテンツの販売や利用には、利用者を認証・課金するプラットフォームが必要です。『mopita[®]』は当社独自の決済プラットフォームとしてスタートし、現在では各携帯キャリアの決済手段へ対応したほか、クレジットカード決済やポイント決済、電子マネーなど多様な決済手段にも対応しています。

第三に、各サービスのソーシャル性の向上を図りました。近年のお客さまに顕著な傾向として、仲間とコミュニティを作り、「つながりを楽しむ」「仲間の意見を参考にサービスを利用する」というソーシャル性の加速があります。

『music.jp[®]』では、楽曲のプレイリストの共有やTwitterへの投稿など、仲間との情報共有を気軽に行える仕組みを設け、

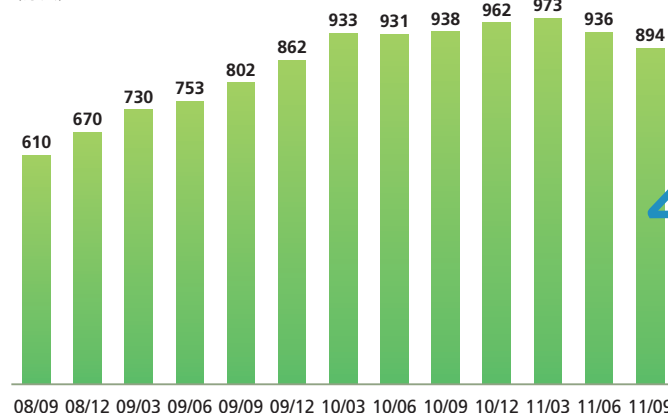
その利用者数は拡大を続けております。

また、『ルナルナ[®]』では、会員向けの情報交換のコミュニティを提供していますが、20万人以上の方にご利用いただくまでになりました。コミュニティ利用者は退会率も低いなど、ソーシャル性向上への取り組みにより当社の顧客基盤が拡大しています。

第四に、開発体制を強化しました。スマートフォン向け開発は、取り組む内容が多様かつ膨大になります。まず開発人員を前期比で約2倍となる400人体制に増強しました。

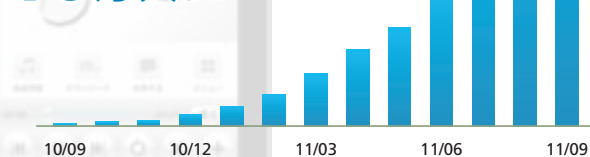
また、開発手法も「目標に対し先に定められたプロセスを実施する」ウォーターフォール型から、「目標を柔軟に変え、その都度開発の方向を変化させる」アジャイル型へと変更し、開発効率を大幅に改善しています。さらに開発コスト抑制のため、スマートフォンの研究が進んでいる中国・韓国などへと、開発拠点のオフショア化を推進しています。こうした取り組みにより、「隠れた大きな強み」です。

有料会員数
(万人)



スマートフォン有料会員数

スマートフォンの
有料会員数は、急速に増加
2011年9月末時点で
73万人に





Q 来期のチャレンジについて、教えてください。

「来期は当期整備したスマートフォンのサービス基盤をもとに、各サービスのさらなる機能の拡充を行い、有料会員数を拡大します。」

当期はスマートフォン向け有料会員数が順調に拡大しました。来期はこの拡大ペースを加速するために、スマートフォンのサービス基盤をもとに各サービスの機能強化を行い、プロモーションと組み合わせることで有料会員数のさらなる拡大を図ります。



例えば『music.jp[®]』ではマルチデバイス対応を進めていますが、スマートフォンでダウンロードした楽曲をPCで管理することや、以前からPCに取り込んであった楽曲をスマートフォンで聴くことができるようになります。他のサービスに関しても、同様にお客様のニーズに応じていくことで顧客満足度の充実に努めます。また、このような点をプロモーションで効果的な訴求をしていくことにより、有料会員数の拡大につなげていきます。

また、中長期的な成長を見据え、当社独自の決済サービス『mopita[®]』の機能拡充や登録ID数の拡大にも取り組んでまいります。

Q 来期の見通しが減益となっていますが？

「減益は一時的なものです。」

当期からスマートフォン対応を積極的に進めていますが、それに伴い、マーケティングや開発の体制強化や開発規模を増加

させているため、来期については、主に人件費や減価償却費が増加することになります。これらの費用はスマートフォン市場で勝ち残るために必要な投資であると考えており、来期も引き続き投資を実施することを見込んでいます。一方、売上高に関しては、フィーチャーフォンからスマートフォンへの移行期であることから、有料会員数が一旦伸び悩むことにより、ほぼ横ばいとなる見込みです。

この結果、来期に関しては減益となる見込みですが、これはあくまでも一時的なものであり、今後スマートフォンの普及が進展することに伴い、当社が他社に先駆けてスマートフォン向けサービスの準備をしてきたことを活かし、売上高、利益ともに成長路線に戻し企業価値の向上に努めていきたいと考えています。

来期業績予想

売上高	325億円（当期比：0.5%増）
営業利益	27億円（当期比：27.1%減）
経常利益	26.8億円（当期比：27.4%減）
当期純利益	13億円（当期比：27.7%減）

資本政策

基本方針

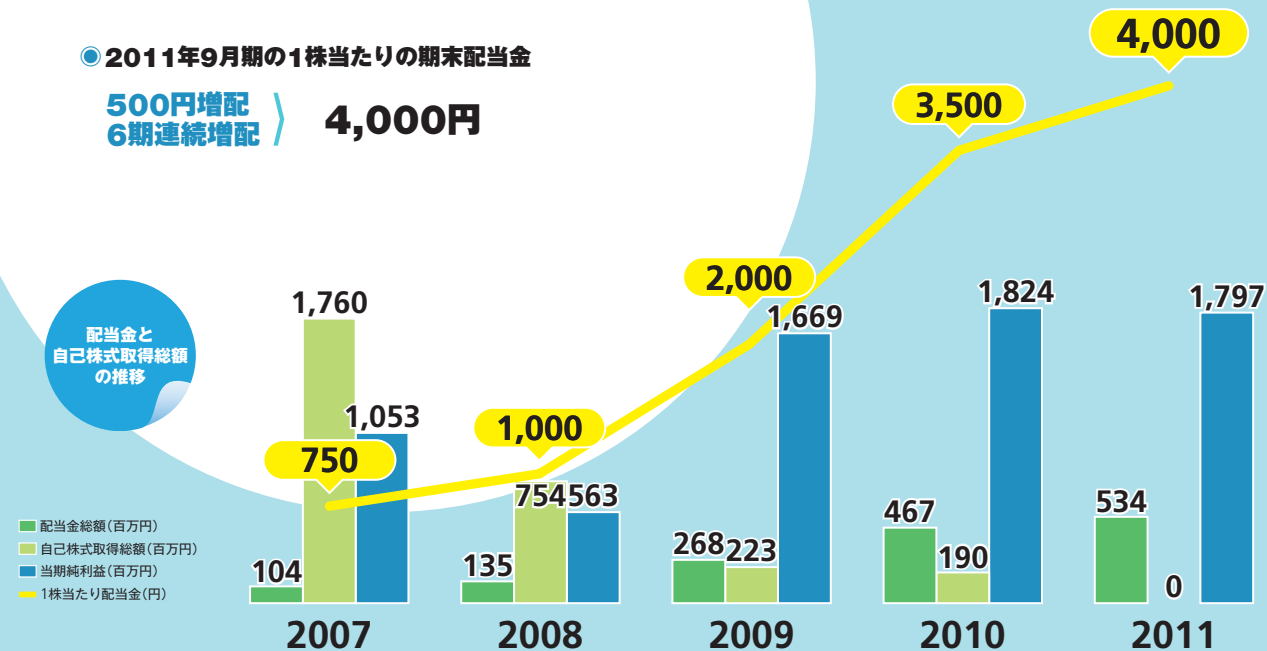
中長期的な売上高・利益の持続的成長と株主への利益還元の調和を図る。

中長期的な総還元性向[※]目安 = **35%**

● 2011年9月期の1株当たりの期末配当金

500円増配
6期連続増配 } **4,000円**

配当金と自己株式取得総額の推移



※総還元性向…
配当金と自己株式取得の合計額の連結当期純利益に対する比率

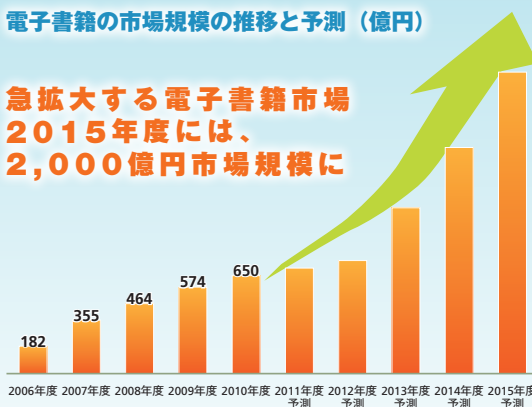
エムティーアイの 電子書籍サービス



業界をリードする エムティーアイの電子書籍サービス

電子書籍の市場規模の推移と予測（億円）

急拡大する電子書籍市場
2015年度には、
2,000億円市場規模に



※株式会社インプレスR&D発表資料
「電子書籍の市場規模の推移と予測」を基に当社作成

当社では、月額定額読み放題の電子書籍サービスの『yomel.jp』、コミック配信サービスの『comic.jp』を展開しています。なかでも、『yomel.jp』は2011年4月のサービス開始以来、順調に有料会員数を拡大し、電子書籍業界をリードする存在となっています。

POINT 1

お客さまの「欲しい」を出発点に、
当社ならではの
サービス展開

電子書籍サービスが好調の背景には、当社ならではのきめ細かいお客さまニーズに基づくサービス展開があります。例えばコミックの購読者は「お目当てのタイトル」をピンポイントに探しますが、小説の購読者はさまざまな作品を読み流すという傾向があります。ユーザー調査を事前に実施した結果、『yomel.jp』の小説は月額315円（税込）で読み放題とする一方、『comic.jp』のコミックは個別課金に加えてセット割引を設けるなど、業界に先駆けるサービスを提供しています。

また、閲覧方法もストリーミングとダウンロードを選択できるなど利用シーンにあわせてきめ細かいサービスを用意し、お客さまの様々なニーズに対応しています。

担当者（の）声

電子書籍サービスの可能性が広がるなか、「お客さまにとって便利で楽しいサービスを実現する」ことを重視し、私たちはマーケティング活動や開発の努力を日々続けています。『yomel.jp』では文字の大きさをボタンひとつで調整できるため、文字が小さく目が疲れてしまうと

POINT 2

スマートフォンならではの
オープンな事業展開

電子書籍サービスへの不満のひとつに、お客さまが機種変更した場合、購入した電子書籍を引き継がないことがあります。当社の電子書籍サービスは、スマートフォンのオープンな特徴を活かし、特定の出版社や端末メーカー、キャリアなどに依存しない展開を行っています。このため、各出版社の様々な作品を取り扱っており、また、お客さまが機種変更した際にも円滑にサービスを継続することができます。

POINT 3

サービスの連携により
お客さまにとって
魅力あるサービスを提供

コミック配信サービスの『comic.jp』では、他のサービスと連携して利用できる機能を用意しています。具体的には、無料の『music.jp®』プレーヤーと連動し、お客さまの携帯端末に入っている音楽を簡単に再生できるようにしました。「お気に入りの音楽を聴きながら漫画を楽しみたい」というデジタル世代のニーズに対応しています。今後も様々なサービスと連携することにより、お客さまにとって魅力あるサービスを提供していきます。

M5事業本部
eBook事業部
事業部長
草間 善浩



月額定額読み放題の 電子書籍サービス『yomel.jp』



For SMARTPHONE

一度は読んでおきたい文豪作品から話題の人気小説まで様々なジャンルの約500タイトルが月額315円（税込）で読み放題のサービスです。作品を読む時に必要なものはスマートフォンだけで、スマートフォンならではの直感的な操作も可能であり、本を持ち運ぶことの不便さありません。さらに月額定額制なので利用料金を気にすることもなく、好きなだけ読書を楽しむことができます。

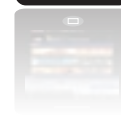


コミック配信サービス 『comic.jp』



For SMARTPHONE

最新人気マンガをはじめとする幅広いジャンルの作品が月額315円（税込）から閲覧できます。配信作品として、「耳をすませば」「女帝」「人間失格」「サラリーマン金太郎」など、誰でも何度となく読みたい人気作品ばかりで、「次の巻を読みたい」という時もスマートフォンなのですぐに入手ができます。作品は毎月追加し、2012年3月末までに10,000作品の配信を目指しています。





mopitaって何？

『mopita[®]』は、ユーザーの皆さまにスマートフォン上で有料サービスをご利用い

執行役員
mopita事業部
副事業部長
宮本 大樹

ただくために必要な決済手段を提供するプラットフォーム^{*1}です。

従来の携帯電話では、携帯電話の通話料金と一緒に利用料金を支払う決済手段を携帯キャリア各社が提供していましたが、スマートフォンでは当初そのような決済手段が提供されていませんでした。そこで独自にスマートフォンに対する決済手段『mopita[®]』の提供を当社が開始しました。

また、『mopita[®]』には、決済手段として

の役割のほかに、スマートフォン用のコンテンツやアプリケーションを提供するマーケットプレイス^{*2}の役割があり、『mopitaマーケット』という形で当社が運営しています。

『mopita[®]』は具体的に どんなことができるの？ どのような点が凄いの？

ユーザー認証・決済のプラットフォームとしては、各携帯キャリアの決済に対応していることはもちろん、クレジットカードでの支払いやさらには楽天やPayPalのような決済手段にも対応しています。

また、コンテンツプロバイダー各社にとっても、『mopita[®]』を導入することで独自にユーザー認証や決済システムを構築することなく、ユーザーに対してサービスを簡単に提供できるという大きなメリットがあります。

『mopita[®]』は、2010年7月のオープン以

来、順調に成長を続け、国内のスマートフォン向け決済でこれだけの幅広い手段を提供しているプラットフォームは他にないこともあり、2011年9月には100万IDを超え、多くのユーザーにご利用いただいています。

『mopita[®]』は今後どのような ところを強化していく？

携帯キャリアは、各社独自のスマートフォン向け決済プラットフォームとマーケットプレイスを構築し、事業を加速しつつあります。キャリアを問わない多様な決済手段が利用できる『mopita[®]』は、国内での多様性としては先行していますが、さらに各種ポイントや電子マネーなどの決済手段をより増やすことでユーザーの利便性を高めることにより、さらに多くのユーザーの獲得を目指します。

一方、マーケットとしては、コンテンツの質を重視したいと思っています。現在、無料のものも

含め無数のスマートフォン向けサービスが展開されていますが、そのような中では「どれだけユーザーにとって必要なサービスを提供するか」が重要といえるからです。

当社には『music.jp[®]』や『ルナルナ[®]』、『ソラダス[®]』など、ユーザーの認知度が高いコンテンツが多くあるので、「mopitaマーケットに来れば必要なコンテンツが揃っている」と評価が得られるように、良質なコンテンツの獲得を推進していきたいと考えています。

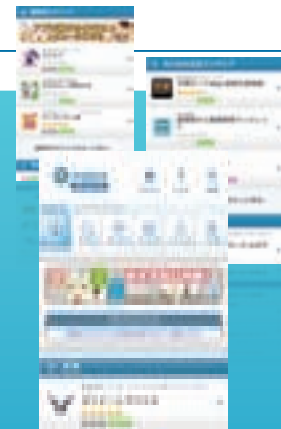
用語集

※1 プラットフォーム

ソフトウェアやサービスが動作するための土台(基盤)として機能する部分のこと

※2 マーケットプレイス

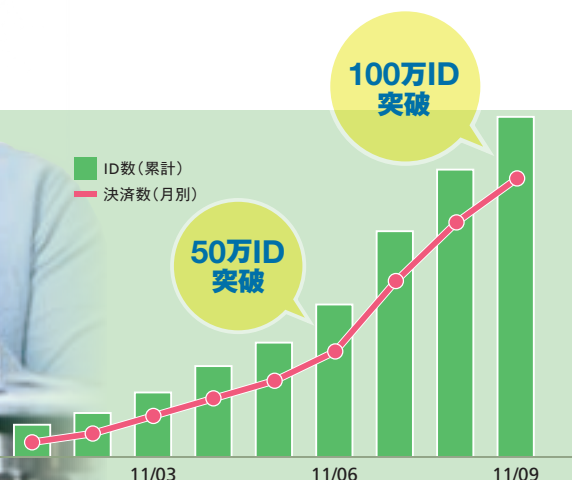
Webサイトを通じて売り手と買い手を結び付ける電子市場のこと

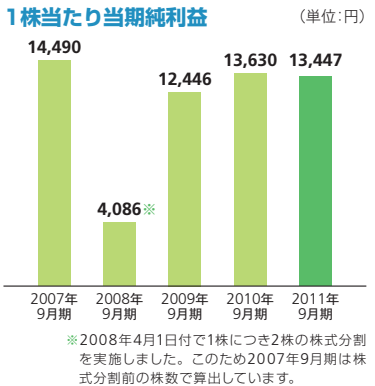
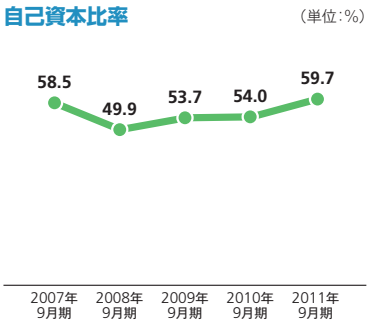
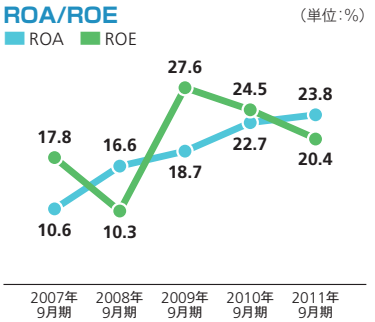


欲しいサービスがすぐに見つかる 『mopitaマーケット』

当社のみならず、他の開発者や開発会社が提供する多彩なジャンルのコンテンツやアプリケーションも掲載し、ユーザーは13のカテゴリやランキングなどを基に簡単に欲しいサービスを探すことができます。

また、ユーザーはダウンロードしたコンテンツやアプリケーションの一括管理・決済が可能なので、スマートフォンライフをより便利で快適なものとすることができます。





(単位: 百万円)		
連結貸借対照表	2011年9月期 2011年9月30日現在	2010年9月期 2010年9月30日現在
資産の部		
流動資産	11,470	11,872
現金及び預金	3,108	3,099
売掛金	7,633	7,669
繰延税金資産	614	789
その他	484	647
貸倒引当金	△370	△333
固定資産	4,411	3,219
有形固定資産	253	229
無形固定資産	2,338	1,522
ソフトウェア	2,005	1,511
のれん	313	—
その他	19	11
投資その他の資産	1,818	1,467
投資有価証券	643	324
敷金及び保証金	462	594
繰延税金資産	656	508
その他	66	50
貸倒引当金	△10	△10
資産合計	15,881	15,091
負債の部		
流動負債	5,626	6,287
買掛金	1,541	1,979
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払金	1,555	1,359
未払費用	451	408
未払法人税等	1,044	1,248
コイン等引当金	497	869
その他	336	220
固定負債	584	544
長期借入金	99	299
その他	485	245
負債合計	6,210	6,832
純資産の部		
株主資本	9,455	8,125
資本金	2,562	2,562
資本剰余金	3,072	3,072
利益剰余金	3,819	2,580
自己株式	—	△90
その他の包括利益累計額	32	19
新株予約権	163	113
少数株主持分	18	—
純資産合計	9,670	8,259
負債純資産合計	15,881	15,091

(単位: 百万円)		
連結損益計算書	2011年9月期 自 2010年10月 1日 至 2011年 9月30日	2010年9月期 自 2009年10月 1日 至 2010年 9月30日
売上高	32,342	30,836
売上原価	7,571	8,415
売上総利益	24,770	22,421
販売費及び一般管理費	21,067	19,289
営業利益	3,702	3,131
営業外収益	29	23
営業外費用	39	22
経常利益	3,692	3,132
特別利益	246	110
特別損失	361	188
税金等調整前当期純利益	3,578	3,054
法人税、住民税及び事業税	1,790	1,434
法人税等調整額	24	△204
少数株主損失(△)	△34	—
当期純利益	1,797	1,824

(単位: 百万円)		
連結キャッシュ・フロー計算書	2011年9月期 自 2010年10月 1日 至 2011年 9月30日	2010年9月期 自 2009年10月 1日 至 2010年 9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,986	3,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,417	△1,004
財務活動によるキャッシュ・フロー	△619	△604
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△40	1,566
現金及び現金同等物の期首残高	3,099	1,532
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	50	—
現金及び現金同等物の期末残高	3,108	3,099

連結貸借対照表

POINT1 固定資産

固定資産は、前期末に比べ11億92百万円の増加となりました。これは主にスマートフォン向けのサービス開発を積極的に行ったことによりソフトウェアが増加したことや、新たにJibe Mobile株式会社を子会社化したことよりのれんが増加したこと、またJibe Mobile, Inc.の株式取得により投資有価証券が増加したことによるものです。

POINT2 流動負債

流動負債は、前期末に比べ6億61百万円の減少となりました。これは主に音楽系コンテンツのダウンロード数が低下し買掛金が減少したことや、残コインの消滅によりコイン等引当金が減少したことによるものです。

POINT3 純資産の部

純資産は、当期純利益として17億97百万円を計上したことにより、前期末に比べ14億11百万円の増加となりました。

連結損益計算書

POINT4 売上高

売上高は、第2四半期までの有料会員数の拡大が寄与し、323億42百万円(前期比4.9%増)となりました。

POINT5 売上総利益

売上総利益は、増収効果のほか、音楽系コンテンツのダウンロード数低下や健康情報など原価率の低いサービスの会員構成比率拡大に伴う売上原価率の低下により247億70百万円(前期比10.5%増)となりました。

POINT6 営業利益／経常利益

営業利益、経常利益については、販売費及び一般管理費のうち主に人件費や外注費、減価償却費が増加しましたが、売上総利益の増益により吸収し、それぞれ37億2百万円(前期比18.2%増)、36億92百万円(同17.9%増)となり、6期連続で過去最高益を更新しました。

POINT7 当期純利益

当期純利益については、税金等調整前当期純利益が増益であったものの、連結子会社の赤字が続き実質的な法人税の負担割合が増加したため、17億97百万円(前期比1.5%減)となりました。

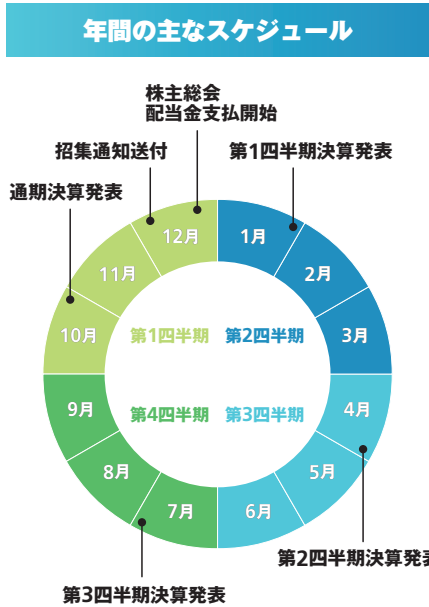
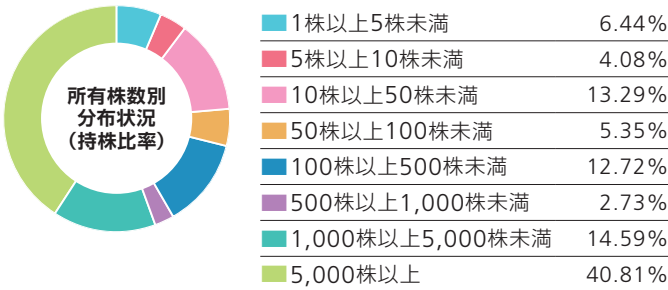
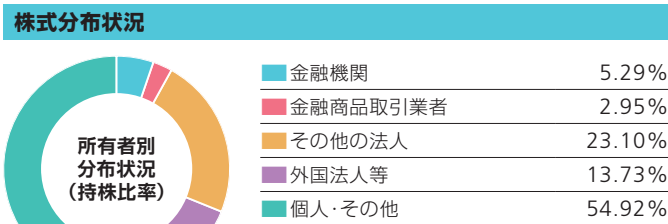
会社概要	
商号	株式会社エムティーアイ
設立	1996年8月12日
資本金	2,562百万円
本社所在地	〒163-1435 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー35階
従業員数(連結)	699名
URL	http://www.mti.co.jp/

グループ会社	
株式会社テラモバイル	株式会社フィル
株式会社メディアアノ	MTI EMEA Ltd.
Jibe Mobile株式会社	MShift, Inc.
上海海隆宜通信息技术有限公司	

株式状況	
発行可能株式総数	447,600株
発行済株式総数	133,688株
株主総数	6,263名

大株主		持株数(株)	議決権比率(%)
前多 俊宏		29,314	21.93
株式会社ケイ・エム・シー		25,240	18.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)		4,313	3.23
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505223 (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行)		2,503	1.87
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505041 (常任代理人 香港上海銀行東京支店)		1,700	1.27
株式会社昭文社		1,680	1.26
メロン バンク エヌエー アズ エージェント フォー イッツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行)		1,619	1.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		1,509	1.13
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ ユーエス タックス エグゼンブテド ペンション ファンス (常任代理人 香港上海銀行東京支店)		1,462	1.09
シービーエヌワイ プリンシパル ライフ インシュランス カンパニー (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)		1,280	0.96

役員				(2011年12月23日現在)
代表取締役社長	前多 俊宏	取締役	佐々木隆一	
取締役副社長	泉 博史	取締役	小名木正也	
取締役副社長	種野 晴夫	常勤監査役	箕浦 勤	
専務取締役	高橋 次男	監査役	中村 好伸	
常務取締役	大沢 克徳	監査役	崎島 一彦	
取締役	清水 義博	監査役	大矢 和子	
取締役	松本 博			



株主メモ	
事業年度	10月1日～翌年9月30日
期末配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	12月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711
上場証券取引所	大阪証券取引所 ジャスダック市場(証券コード：9438)
公告方法	電子公告により行う URL http://www.mti.co.jp/koukoku/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告します。)

IR活動の表彰実績

日本IR協議会「IR優良企業賞」
IR優良企業奨励賞 受賞

「IR優良企業賞」は、IRの趣旨を深く理解し、積極的に取り組んでいる企業を表彰することで、日本企業のIR意欲を一層喚起し、産業界におけるIRを普及させることを目的としており、当社はその中で「IR優良企業奨励賞」に選定されました。

ゴメス・コンサルティング
「IRサイトランキング」
新興市場部門 第1位獲得

ゴメス・コンサルティング株式会社より、「IRサイトランキング」が発表され、当社のIRサイトが新興市場ランキングで第1位を獲得しました。

- 【株式に関するお手続きについて】
1. 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。

3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

また、各種お手続き用紙のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受付けておりますので、ご利用ください。
- TEL ☎ 0120-244-479

URL http://www.tr.mufg.jp/daikou/

※ 本誌には、当社の将来に関連する記述があります。この前提および将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれていることにご注意ください。 ※[music.jp®]、[ルナルナ®]、[ソラダス®]、[mopita®]は、株式会社エムティーアイの登録商標です。 ※[iPhone]は、Apple inc.の商標です。 ※[Android™]はGoogle Inc.の商標です。 ※[Windows®]は、米国Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。



http://twitter.com/#!/mti_official



<http://www.mti.co.jp/>

SERVICE NEWS

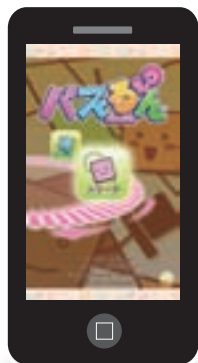
エムティーアイのサービスを紹介

約30万曲の音楽が誰でも気軽に楽しめる 『music.jp® stream』デビュー！

ユーザーは音楽を携帯端末にダウンロード保存することなく、選んだ好きな楽曲をストリーミングで配信する新しい音楽配信サービスです。当サービスは、Android™端末だけではなくiPhoneやWindows® Phone、PCにも対応し、さらに国内初の無料コース（5時間まで）も用意することにより、誰でも気軽に音楽を楽しむことができます。



15,000問以上のパズルが 遊び放題『パズるん』登場！



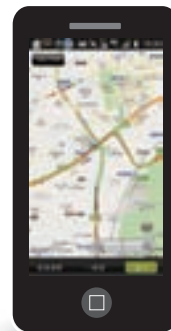
おなじみの「ナンバープレース」やタッチ操作が楽しい「間違い探し」、漢字パズルも8種類あり、バラエティー豊かなパズル25種類15,000問以上が楽しめます。パズルは毎月更新されるので、新しい問題にどんどん挑戦できます。さらにパズルを解いてポイントを貯めれば、懸賞にも応募ができます。途中保存も可能なので、電車の中や順番待ちの暇な時間などにぜひお楽しみください。



日本初！Googleマップ上で渋滞情報が見られる アプリ『渋滞Map Watch』登場！



「高速道」と「一般道」の渋滞がGoogleマップ上でシームレスに確認できる日本初のアプリです。「高速道」と「一般道」の同時表示が可能で、さらにGoogleマップ上で渋滞を迎えるため、地方をまたぐエリアを見る際にも画面を変えずに確認できます。これらの便利な渋滞情報が見られるのは当アプリだけのサービスです。



『music.jp®』『ルナルナ®』『ソラダス®お天気予報』 Windows® Phone向けサービスを開始！

Windows® Phone 向けに『music.jp®』『ルナルナ®』『ソラダス®お天気予報』の3サービスを開始しました。Android™に続き、スマートフォン市場で世界的にシェアを伸ばすと予測されるWindows® Phoneにもいち早く対応し、ユーザーの利便性の向上とスマートフォン戦略の拡充を図ります。

『music.jp®』



音楽が気軽に楽しめるオンデマンドストリーミング配信サービスです。今後も様々な音楽配信サービスを追加していきます。

『ルナルナ® Lite』



生理日予測を始めとする、女性の心と体の健康情報アプリです。会員数約200万人の『ルナルナ®』の簡易版無料アプリです。

『ソラダス®お天気予報』



全国の天気・気温・降水量などを予報する気象情報アプリです。毎日の基本的な気象情報を気軽に手に入れることが可能です。



株式会社エムティーアイ

〒163-1435 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号
東京オペラシティタワー35階



この報告書は、FSC®認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。